

古典に抱かれて



11th 古典の日

令和6年7月4日

古典の日推進委員会

〔事務局：(公財)京都文化交流コンベンションビューロー内〕  
〔電話：075-353-3060〕  
〔担当：京都市文化市民局文化芸術企画課〕  
〔電話：075-222-3119〕

## 古典の日推進委員会発足15周年記念 令和6年度古典の日事業の実施及び観覧募集

日本の叡智の結晶である古典を全国に発信するため、下記の事業を開催します。  
それぞれの詳細・お申し込み方法は、各ちらしを御確認ください。

### 1 古典の日フォーラム2024

『源氏物語』は千年余りの時を経てもなお、さまざまな観点から研究され、発見に満ちた文学です。今年の大河ドラマ「光る君へ」の主人公、紫式部の作品である『源氏物語』。五十四帖の最後の十帖をしめくくる宇治の地で、源氏物語ミュージアムと源氏物語アカデミーの協力のもと、紫式部像に迫ります。

また、「古典の日」を国民共有の日とすることを目的に、国民文化祭と連携を深め、今年の開催地、岐阜県岩村城下町の農村部集落に江戸時代から伝承保存される郷土芸能を披露していただきます。

- (1) 日 時： 令和6年11月1日(金)
- (2) 時 間： 午後1時～午後3時45分(開場：正午)
- (3) 会 場： 宇治市文化ホール 大ホール(〒611-0023 京都府宇治市折居台1丁目1番地)
- (4) 定 員： 1,300名(事前申込制・多数抽選)
- (5) 入 場 料： 無料
- (6) 内 容：
  - テーマ曲「古典の日燦讚」と「古典の日宣言」の演奏  
演奏：大谷祥子と六条山楽坊  
宣言：谷崎勘九郎(第13回古典の日朗読コンテスト[中学・高校生部門]大賞)
  - 第39回国民文化祭(岐阜県)との連携  
メッセージ 古田肇(岐阜県知事)  
岩村町獅子舞(岐阜県重要無形民俗文化財)
  - 「紫式部の世界」
    - I. 講演「源氏物語の魅力」  
高木和子(東京大学大学院人文社会系研究科教授)
    - II. パネルディスカッション「紫式部の魅力」  
龐谷壽(同志社女子大学名誉教授) × 高木和子  
× 家塚智子(宇治市源氏物語ミュージアム館長)  
コーディネーター 三宅民夫  
司会 三宅民夫(元NHKアナウンサー)
- (7) 募集期間： 令和6年7月4日(木)～令和6年8月26日(月)必着



高木 和子

